

村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会 議事録

会議名	第2回 村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会																																																		
年月日	令和5年3月28日(金) 15:30～17:00																																																		
会場	エコパークむらかみ 研修室																																																		
出席者	<p>【委員】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">関川村商工会女性部</td> <td style="width: 20%;">副部長</td> <td style="width: 20%;">伊藤真由美</td> </tr> <tr> <td>越後村上物産会</td> <td>事務局次長</td> <td>大滝 香織</td> </tr> <tr> <td>村上市消防団</td> <td>団 長</td> <td>大竹 憲一</td> </tr> <tr> <td>いわふね森林組合</td> <td>代表理事</td> <td>小田 幸男</td> </tr> <tr> <td></td> <td>組合長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>村上地域グリーン・ツーリズム協議会</td> <td>事務局</td> <td>鈴木 信之</td> </tr> <tr> <td>粟島汽船株式会社</td> <td>主 任</td> <td>林 久美子</td> </tr> <tr> <td>村上市図書館協議会</td> <td>会 長</td> <td>山口又一郎</td> </tr> </table> <p>【村上市】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">企画戦略課</td> <td style="width: 20%;">課 長</td> <td style="width: 20%;">大滝 敏文</td> </tr> <tr> <td>企画戦略課</td> <td>参 事</td> <td>山田美和子</td> </tr> <tr> <td>企画戦略課 企画政策室</td> <td>課長補佐</td> <td>忠 康博</td> </tr> <tr> <td>企画戦略課 企画政策室</td> <td>副参事</td> <td>田村 政和</td> </tr> <tr> <td>企画戦略課 企画政策室</td> <td>主 査</td> <td>渡辺 真吾</td> </tr> <tr> <td>企画戦略課 企画政策室</td> <td>主 査</td> <td>山田 浩介</td> </tr> </table> <p>【関川村】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">地域政策課 地域振興班</td> <td style="width: 20%;">副主幹</td> <td style="width: 20%;">渡辺 輝章</td> </tr> </table> <p>【粟島浦村】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">総務課</td> <td style="width: 20%;">職 員</td> <td style="width: 20%;">本保 慧太</td> </tr> </table>			関川村商工会女性部	副部長	伊藤真由美	越後村上物産会	事務局次長	大滝 香織	村上市消防団	団 長	大竹 憲一	いわふね森林組合	代表理事	小田 幸男		組合長		村上地域グリーン・ツーリズム協議会	事務局	鈴木 信之	粟島汽船株式会社	主 任	林 久美子	村上市図書館協議会	会 長	山口又一郎	企画戦略課	課 長	大滝 敏文	企画戦略課	参 事	山田美和子	企画戦略課 企画政策室	課長補佐	忠 康博	企画戦略課 企画政策室	副参事	田村 政和	企画戦略課 企画政策室	主 査	渡辺 真吾	企画戦略課 企画政策室	主 査	山田 浩介	地域政策課 地域振興班	副主幹	渡辺 輝章	総務課	職 員	本保 慧太
関川村商工会女性部	副部長	伊藤真由美																																																	
越後村上物産会	事務局次長	大滝 香織																																																	
村上市消防団	団 長	大竹 憲一																																																	
いわふね森林組合	代表理事	小田 幸男																																																	
	組合長																																																		
村上地域グリーン・ツーリズム協議会	事務局	鈴木 信之																																																	
粟島汽船株式会社	主 任	林 久美子																																																	
村上市図書館協議会	会 長	山口又一郎																																																	
企画戦略課	課 長	大滝 敏文																																																	
企画戦略課	参 事	山田美和子																																																	
企画戦略課 企画政策室	課長補佐	忠 康博																																																	
企画戦略課 企画政策室	副参事	田村 政和																																																	
企画戦略課 企画政策室	主 査	渡辺 真吾																																																	
企画戦略課 企画政策室	主 査	山田 浩介																																																	
地域政策課 地域振興班	副主幹	渡辺 輝章																																																	
総務課	職 員	本保 慧太																																																	
[進行] 事務局	1. 開会 〈あいさつ〉 〈資料の確認〉																																																		
鈴木会長 (以下、会長)	2. 挨拶 〈会長あいさつ〉																																																		
事務局	3. 視察 〈エコパークむらかみ〉																																																		
事務局	4. 議事 村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会条例第6条第1項の規定により、会長が議長となりますので、会長よろしくお願いいたします。																																																		
会 長	<p>それでは、これより議事進行を務めさせていただきます。よろしくお願いたします。</p> <p>4. 「議事（1）令和5年度の取組内容についての審議」を説明いただいた後、皆様から質問をいただきたいと思います。それでは事務局より説明をお願いいたします。</p>																																																		

事務局	<p>4. 議事（1）令和5年度の取組内容についての審議 【資料1】および【資料2】説明</p>
会長	<p>ありがとうございました。今ほどの説明について、委員の皆様から何かご質問、ご意見等がありますか。</p>
委員	<p>特産品販路拡大事業の令和5年度事業費見込みについて、資料2には125千円と記載されているが、関川村からは0円と聞いています。2月頃に関川村から災害などにより補助金を見直していると話をいただいております。</p>
事務局	<p>いったん退席させていただき、担当者に内容を確認させていただきます。</p>
委員	<p>資料2の6ページの林業振興の推進では、「開設済沿線において、間伐等の利用施業を実施する」ということとあります。この開設というのは、岩船東部線を指していると思いますが、間伐施業を実施するのではなく、これは沿線を作るための、支障木の伐採になるかと思しますので表現が違っているのではないのでしょうか。</p> <p>林業業界では、森林環境譲与税を活用し村上市ではいろいろ考えていただいているようです。これに関連して民間事業者では、間伐から主伐に移りつつあり、主伐して次の若木を植えましょうというのが県の方針でもあります。</p> <p>林業振興の推進に関しては、岩船東部線の整備のみならず、主伐から植栽を行う脱炭素関連の仕事がこれから増えると思われれます。</p> <p>従いまして、間伐もあるが主伐の指針もあるので、表現を少し検討した方がよいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>検討いたします。</p>
委員	<p>物産振興の予算が削減されたのは残念です。3市村で何か協働できるものが何かあるとよいと以前より思っていました。</p> <p>その次のグリーン・ツーリズムに関して、粟島浦村では、フィッシングダービーを自然体験学校の一環として行っております。例えば、「誰が一番大きい魚を釣るか」などを企画し、実施しています。参加者も増えており、協賛として釣り具屋様や釣り関連の会社様の協力をいただき盛り上がりを見せています。</p> <p>しかしながら、担い手不足となっており、続かないというところでもあります。担い手として働くことへの魅力が分かるような、連携のセミナーとかをやっていたきたいと感じています。</p> <p>もう一つは、資料2の9ページの雇用支援の促進に向けた取組に「若者やUIターン希望者にWEBによる情報提供を強化する」とあります。村上市のメールマガジンに私も登録しており、新型コロナウイルス感染症の情報など大変助かりました。このように情報を得られることが必要と感じています。また、粟島浦村では、「しらせあい」という京セラ様のIP告知システムを使っています。個人の携帯で登録して、島の情報が届くというものです。以前は放送でだけでしたが、今は、放送と携帯電話の両方でその内容を知ることができるようになり、大変便利で、若い人も使いやすいです。このようなアプリを活用してはいかがでしょうか。</p> <p>もう一つ。資料2の10ページの結びつきやネットワーク強化の（2）地域連携について、昨年度、県が主催していたリーディングプロジェクトの「超帰省プロジェクト」と、「森林×SDGzプロジェクト」はどのような事業ですか。</p>

会 長	<p>グリーン・ツーリズムについて、2年間コロナ禍ということで受け入れ態勢を整えるため、我々の方でもいろいろな講習会を行ってきましたが、担い手の高齢化の問題があります。また、海が荒れてしまうと、粟島浦村での事業の実施が難しいこともあります。今後も協力をお願いします。</p> <p>それから、リーディングプロジェクトの「超帰省プロジェクト」と「森林×SDGzプロジェクト」について、県の事業で行いました。「超帰省プロジェクト」は、旅行よりも深い関係を築くプログラムで、帰省に近い形で関係人口を深めていくプロジェクトです。今年度、試験的に粟島浦村、村上市、関川村のそれぞれでツアーを行いました。</p> <p>次の「森林×SDGzプロジェクト」については、森を使った企業研修の受け入れを行い、首都圏から会社の方々を自然の中に招いて、そこで研修をしていただくものです。受け入れ人材確保も必要になりますので、これから考えていきます。</p>
会 長	<p>物産振興については、事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>先ほどの予算については、後日、回答させていただきます。</p>
会 長	<p>物産振興の予算がほとんどない状態で、何か方法はないのでしょうか。</p>
事務局	<p>予算につきましては、以前この審議会でもご説明させていただきましたが、村上市におきましては、令和2年度まで200万円規模の予算付けをしておりましたが、それ以降はゼロであります。これに変わるものとして、ふるさと納税の返礼品に関する業務をお願いしております。この業務から得られる手数料収入をこちらの予算と代えさせていただいております。</p>
委 員	<p>この予算については、村上市からいただいているものではなく、各事業者から9割で越後村上物産会が仕入れている差額になります。</p>
会 長	<p>ふるさと納税の仕組みは各市村別々ということではよろしいですか。定住自立圏での広域的な連携という意味ではちょっと違うと思いますので、今後研究していただきたい。</p>
事務局	<p>先ほど委員からご意見ありました通り3市村で行っているというところも踏まえて、今後、関係する部署で検討させていただきたいと思います。</p>
委 員	<p>コロナ禍3年目の令和4年度ですが、教育に関する分野では、それぞれが2年目の影響に比べると、3年目は本当に活動を一生懸命やっていたように感じます。例えば、ことばとこころの相談室事業では、関川村、粟島浦村を対象にしています。図書館協議会の方も、粟島浦村を訪れたり、関川村へも訪れたりしました。このような形で広域的な取組をやっておりました。</p> <p>特に、1月、2月で図書館図書21万冊をすべてチェックしたと聞いて一生懸命行っていると感じました。</p>
会 長	<p>今回ごみ処理場の施設を見学して、今後、このペースで利用した場合、この施設はどのくらいもつのでしょうか。連携していく中で、ごみ処理場は必要であり、設置場所の問題は、旧ごみ処理場の場所と今の場所を繰り返し利用していくことで、ある程度考えていかなければならないと思います。人口減少により、ごみの量が減ってくることも考えられるのではないのでしょうか。</p>

事務局	正確な年数を持ち合わせておりませんでした。さきほどの説明で令和 17 年までの委託と説明がありましたので、それより先になります。
事務局	先ほど小田委員からありました、森林基幹道岩船東部線沿線の間伐から主伐に移っている件について補足です。村上市では、令和 5 年度から新たに主伐に関する、単独の補助金を予定しています。国県の補助以外の再生林に対して、補助の制度設計をしておりますので、詳細は後日説明があると思われま。
委員	上乘せのお話を聞いておりました。県の補助のことは聞いていたが、県の補助でやっていくと絶対赤字となります。
事務局	赤字となる部分の補助を市で検討しています。
会長	関川村は、カーボンニュートラル宣言をしてからモデル地域として指定されました。今後、林業の機運も非常に必要になるのではないのでしょうか。何か情報はありますか。
事務局	脱炭素先行地域として計画したものが、昨年の 11 月に認められています。実施に向けて、脱炭素推進室が 4 月から設置され、強力で進めていきます。
会長	おそらく、広域で連携しなければ、なかなか達成できない部分もあるのではないのでしょうか。
事務局	村上市においてもゼロカーボンシティを表明して、様々な角度から脱炭素の取り組みをしています。3 月定例会では、EV バスの購入を承認いただきました。新潟交通観光株式会社様が所有のバスで、せなみ循環バスが大分老朽化しておりますので、入れ替えを令和 6 年 1 月頃の納車として進めています。
事務局	先ほどの再生林への補助について補足させていただきます。令和 5 年度に新規で、再生林促進事業補助金を創設いたします。地ごしらえのみでヘクタール当たり 30 万円、地ごしらえから植栽まででヘクタール当たり 100 万円の補助を予定しております。
会長	皆様から他に、意見はありますか。 無いようでありますので、以上で議事を終了させていただき、議長を退任させていただきます。ありがとうございました。
事務局	5. その他 〈事務連絡〉 事務局からは以上でございますが、委員の皆様から何かありますか。 (特に意見なし)
伊藤副会長	6. 閉会 〈副会長あいさつ〉
事務局	ありがとうございました。 以上を持ちまして、第 2 回村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会を終了し

ます。
本日は、大変ありがとうございました。

以上